

文化庁委託事業
令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業
「文化芸術収益力強化事業」

劇場・音楽堂等コンテンツ配信ポータルサイト
「公文協シアターアーカイブス」
パイロット公演動画配信事業
(略称：公文協パイロット動画配信事業)

報告書

令和3年3月31日
公益社団法人全国公立文化施設協会

目次

I.	はじめに	2
II.	事業結果	3
1.	事業名	3
2.	趣旨	3
3.	主な取組	3
4.	公募実績	4
1)	事業スケジュール	4
2)	エントリー件数	4
3)	採択件数	4
4)	採択団体および作品一覧	4
III.	成果	9
1.	ポータルサイト	9
1)	「公文協シアターアーカイブス」	9
2)	配信期間	9
3)	閲覧ページ数（ページビュー）	9
4)	アクセスユーザー数	9
5)	会員登録数	9
6)	本編視聴回数順位	9
2.	舞台芸術の公演映像配信のための権利処理マニュアル作成・公開	10
3.	採択団体へのアンケート結果	10
IV.	有識者会議委員より	18

I. はじめに

本報告書は、公益社団法人 全国公立文化施設協会（以下、公文協）が令和2年度文化庁文化芸術収益力強化事業の委託を受けて、実施した事業の内容や事業の検証結果等をまとめたものです。

コロナ禍という未曾有の状況の中で、動画配信は鑑賞機会が減少している舞台芸術の振興と収益力強化にも資するための重要なツールとして活用されるだけでなく、上演とともに消えてしまう舞台芸術を貴重な文化資産として将来に残し、活用していく方策としても重要な役割を担っています。

これらを踏まえ、本事業の主な取組としては、公立の劇場・ホールにおいて実施される舞台芸術公演等を動画配信及び記録保存のためのポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設と希望する劇場及び文化芸術団体を公募し、動画コンテンツを収集し配信を行いました。また、これらの取組に関連して、5名の専門家等からなる有識者会議を設置し、公募事業の審査選定や事業検証等をいただくとともに、各公募事業者のアンケート調査も実施しました。有識者会議委員や事業者の皆様からは、様々な課題はありますが、概ね評価する声が聞かれました。

6か月間という短い期間内でしたが、ほぼ予定どおり実施することができ、一定の成果を得ることができたと考えております。動画作品をご提供いただいた全国の劇場や芸術団体の皆様、貴重なご意見をいただいた有識者会議の委員の皆様、そして何より公文協シアターアーカイブスをご視聴いただきました皆様のご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

なお、本ポータルサイトは、当協会と関連会社が運營業務協定を締結し、引き続き自主的に運営するとともに、より発信力の高いサイトとしてレベルアップしてまいりますので、今後ともぜひご活用いただきますようお願いいたします。

Ⅱ. 事業結果

1. 事業名

令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」

《劇場・音楽堂等コンテンツ配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」によるパイロット公演公募動画配信事業》（略称：公文協パイロット動画配信事業）

2. 趣旨

公益社団法人 全国公立文化施設協会（以下、公文協）が文化庁収益力強化事業の委託を受けて、公立の劇場・ホールにおいて実施される舞台芸術公演等を動画配信及び記録保存するために新たに開設するポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」を通じ配信を希望する劇場及び文化芸術団体を公募し、選定した公演等の動画配信を実施することによって、コロナ禍で鑑賞機会が減少している舞台芸術の振興と収益力強化に寄与することを目的とします。

3. 主な取組

1) 動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設・運用

全国の劇場・音楽堂等や芸術団体と連携し、主に公立の劇場・音楽堂等において、制作または上演される（上演済含む）多様なジャンルの公演等のライブビューイングや収録公演を配信するポータルサイトを開設しました。主に公立の劇場・音楽堂等で上演される舞台芸術作品や関連活動を保存・継承し、将来へ伝えるためのデジタルアーカイブの有用性や効能を検証し、将来への検討に備えます。

「公文協シアターアーカイブス」でできること

- ・舞台芸術公演等の収録済み映像の配信（有料／無料）
- ・舞台芸術公演等のライブ配信（有料／無料）
- ・教育用独自プログラムやバックステージツアー等の配信（有料／無料）
- ・公立の劇場・音楽堂等で実施される舞台芸術の公演や関連する取組のアーカイブ化

2) パイロット公演の公募・選定・実施

「公文協シアターアーカイブス」を活用し、主催公演の動画配信を希望する劇場・音楽堂や芸術団体を公募し、舞台芸術の各分野の優れた公演や取り組みを選定し、パイロット的に同時配信または収録配信を実施しました。

4. 公募実績

1) 事業スケジュール

1. 公募期間 令和2年10月23（金）～令和2年11月9日（月）
2. 審査・選定 令和2年11月12日（木）～11月下旬
3. 審査結果通知 令和2年11月27日（金）
4. 公演実施及び収録データ提出期間 令和2年12月～令和3年2月末
5. 第1回有識者会議 令和2年12月11日（金）
6. ポータルサイト公開 令和3年1月18日（月）
7. 配信期間 令和3年1月18日（月）～令和3年3月31日（水）
8. 第2回有識者会議 令和3年2月19日（金）
9. 報告書および経費請求書業務
10. 第3回有識者会議 令和3年3月18日（木）
11. 支払業務
- 12.

2) エントリー件数

39件

3) 採択件数

19件

4) 採択団体および作品一覧

アーカイブ 103作品

ライブ配信 2作品

うち 公開中作品数：99作品

公開終了作品：3作品

納品待ち：1作品

中止：1作品（緊急事態宣言の為）

※2021年3月31日現在

アオイスタジオ株式会社		
海援隊 50周年記念LIVE	音楽	57分36秒
BBBB&StarLightsスペシャルコラボレーション	音楽	1時間6分42秒
トリオカルディア コンサート	音楽	1時間4秒
堀江美都子 デビュー50周年記念コンサート	音楽	1時間8分19秒
水木一郎・堀江美都子 アニソンライブ	音楽	1時間4分29秒

公益財団法人いばらき文化振興財団		
いばらき未来の音楽家育成事業 「いばらきMUSICデリバリーVol. 1」アンサンブルテクニック編	音楽	21分41秒
いばらき未来の音楽家育成事業 「いばらきMUSICデリバリーVol. 1」アンサンブルリスニング編	音楽	36分21秒
いばらき未来の音楽家育成事業 「いばらきMUSICデリバリーVol. 2」ピアノテクニック編	音楽	23分16秒
いばらき未来の音楽家育成事業 「いばらきMUSICデリバリーVol. 2」ピアノリスニング編	音楽	42分11秒

公益財団法人岩手県文化振興事業団		
「いわてJAZZ 2020 エキサイティング・ビッグバンド」	音楽	2時間5分32秒
第17回「岩手の民謡をたずねて」	伝統芸能	2時間24分7秒
第3回「いわてジュニア・オーケストラ・サミット」	音楽	38分30秒
「ざ・CLASSIC 2021」特別演奏会	音楽	2時間6分15秒
第6回「いわて吹奏楽祭」	音楽	2時間54分17秒
震災復興祈念「未来へ向かって」	伝統芸能	1時間16分21秒
第15回、第16回「岩手の民謡をたずねて」総集編	伝統芸能	2時間28分15秒
「いわてJAZZ スペシャル・バンド」2017～2019総集編	音楽	50分34秒
「いわて吹奏楽祭」第3回～5回総集編	音楽	2時間8分37秒

公益財団法人大田区文化振興協会		
馬込文士村演劇祭2020 映像編	演劇	54分38秒
アプリコお昼のピアノガラコンサート in Winter 2台ピアノによるア・ラ・カルトなピアノ協奏曲の世界Part. II	音楽	2時間22分11秒
おおた和の祭典特別動画 《伝統をつなぐ心》① 大田区在住の人間国宝 ～箏曲家 米川文子～	伝統芸能	14分15秒
おおた和の祭典特別動画 《伝統をつなぐ心》② 大田区在住の人間国宝 ～美術刀剣研磨 本阿弥光州～	伝統芸能	13分23秒
おおた和の祭典特別動画 《伝統をつなぐ心》③ 大田区在住の人間国宝 ～歌舞伎太夫 竹本葵太夫～	伝統芸能	14分22秒

公益財団法人かすがい市民文化財団		
演劇×自分史 第3弾公演「春よ恋」	演劇	1時間24分13秒
演劇×自分史 第2弾公演「旅旅（ふたたび）」	演劇	1時間14分
生で聴く” のだめカンタービレ” の音楽会	音楽	1時間51分10秒
古関裕而コンサート「わがまち春日井」	音楽	2時間5分
演劇×自分史 第3弾公演「春よ恋」（ドキュメント映像）	演劇	未定

公益財団法人神奈川芸術文化財団		
Toshi伝説 一柳慧芸術総監督就任20周年記念 「共鳴空間（レゾナントスペース）」	音楽	1時間32分33秒
KAAT×東京デスロック『外地の三人姉妹』	演劇	6分18秒
KAAT舞台技術講座 2020 舞台芸術×障害者 ～舞台技術者がインクルーシブシアターを考える～【字幕サービス編】	その他	3時間13分26秒
KAAT舞台技術講座 2020 舞台芸術×障害者 ～舞台技術者がインクルーシブシアターを考える～【音声ガイドサービス編】	その他	2時間43分34秒

公文協パイロット動画配信事業【報告書】

特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター		
TPAM2021配信事業『福島三部作』	演劇	『第一部』 120分予定
TPAM2021配信事業『福島三部作』	演劇	『第二部』 120分予定
TPAM2021配信事業『福島三部作』	演劇	『第三部』 120分予定
TPAM2021配信事業 『マニラ・ズー（ワーク・イン・パンデミック）』関連作品『ユア・ハイネス』	ダンス	1時間18分54秒
TPAM2021配信事業 『ヴォイス・オブ・ヴォイド（ワーク・イン・プログレス）』関連トーク	その他	
TPAM2021配信事業「TPAMエクステンジ」： サウス・バイ・サウスウエスト2021について	その他	1時間35分04秒
TPAM2021配信事業「TPAMエクステンジ」： JaDaFoダンスシンポジウム2021「コンテンポラリーダンスを巡って」	その他	4時間34分57秒
TPAM2021配信事業「TPAMエクステンジ」： 舞台芸術制作者オープンネットワーク シンポジウム PART1 「芸術文化予算配分の効率性とは？」	その他	2時間14秒
TPAM2021配信事業「TPAMエクステンジ」： 舞台芸術制作者オープンネットワーク シンポジウム PART2 「コロナ禍におけるネットワーク組織の役割について」	その他	1時間57分21秒
TPAM2021配信事業「TPAMエクステンジ」：舞台芸術AIRミーティング	その他	4時間13分20秒

株式会社JTBコミュニケーションデザイン		
野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集 「ミワモキホアプポグンカマネ」動くオーケストラと作曲家の共振 ～就労支援から相撲まで	音楽	1時間26分31秒
インタビュー編：チェロ協奏曲「ミワモキホアプポグンカマネ」 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	4分21秒
インタビュー編：「ルー・ハリソンへのオマージュ」 ヴァイオリンとバリガムランのための五重奏曲 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	2分27秒
インタビュー編：ハイドン盆栽 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	1分49秒
インタビュー編：問題行動ショー 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	3分19秒
インタビュー編：土俵にあがる15の変奏曲 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	3分12秒
インタビュー編：迷惑な反復コーキョー曲「ベートーヴェン250」 野村誠 x 日本センチュリー交響楽団 post-workshop作品集「ミワモキホアプポグンカマネ」より	音楽	3分12秒

公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団		
オーケストラ・モンタージュ“死と愛”の物語	音楽	1時間26分36秒
ベスト・クラシックコンサート	音楽	1時間18分

公文協パイロット動画配信事業【報告書】

一般財団法人ちりゅう芸術創造協会		
パティオ登録アーティストによる「ワンコイン ア・ラ・カルト vol.2」	音楽	1時間52分
地域にねざした劇場の取組配信事業 「立体パノラマ絵草紙『おさき玉城恋の八橋』」前半	その他	1時間30分
地域にねざした劇場の取組配信事業 「立体パノラマ絵草紙『おさき玉城恋の八橋』」後半	その他	1時間10分12秒

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場		
清塚信也 meets Beethoven	音楽	33分15秒
劇場案内<裏方目線>vol.3 コンサートホール①	音楽	8分
劇場案内<裏方目線>vol.4 コンサートホール②	音楽	8分12秒
【超絶サウンド!芸劇オルガン】J.S.バッハ: 前奏曲とフーガ ロ短調 BWV544	音楽	14分35秒
【超絶サウンド!芸劇オルガン】L.ボエルマン: 『ゴシック組曲 Op.25』よりIV.「トッカータ」	音楽	6分35秒
シアター・コーディネーター養成講座 <劇場ツアー編> 第1回「東京芸術劇場の歴史」	その他	57分40秒
プロフェッショナル人材養成研修 劇場を考えるシリーズ <東京芸術劇場編> 第3回「演劇公演のプロデュース」	演劇	1時間51分20秒
シアター・コーディネーター養成講座 <劇場ツアー編> 第6回「コンサートホールのマネジメント」	音楽	1時間37分6秒

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館		
第18回東京音楽コンクール 優勝者&最高位入賞者コンサート	音楽	2時間4分57秒
はじめましてクラシック ~ヴァイオリン&チェロ&ピアノ~	音楽	39分33秒
東京音楽コンクール入賞者による フランス音楽への誘い ~L'invitation à la musique Française~	音楽	1時間3分41秒
東京文化会館VRバックステージツアー	その他	10分1秒
東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「リズムカル・キッチン」1 ウォーミングアップ	音楽	10分46秒
東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「リズムカル・キッチン」2 イタリア	音楽	7分15秒
東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「リズムカル・キッチン」3 トルコ	音楽	9分16秒
東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「リズムカル・キッチン」4 フランス	音楽	11分34秒
東京文化会館ミュージック・ワークショップ 「リズムカル・キッチン」5 ブラジル	音楽	9分54秒
オペラBOX「アメールと夜の訪問者」	音楽	58分24秒
舞台芸術創造事業 歌劇「ヴォルフ イタリア歌曲集」	音楽	1時間29分12秒

一般財団法人長野市文化芸術振興財団		
上條頌 Live in Nagano Special	音楽	1時間29分35秒
加藤昌則のぶっとび!クラシック	音楽	40分51秒

公文協パイロット動画配信事業【報告書】

公益財団法人日本オペラ振興会		
ロッシーニの「音楽と食のコンサート」	音楽	2時間24分
藤原歌劇団公演オペラ「ランスへの旅」	音楽	2時間41分3秒

公益財団法人 日本舞台芸術振興会		
東京バレエ団 「ニューイヤー祝祭ガラ」＜ドン・キホーテ＞ほか クラシック パ・ド・ドウ集	舞踊	43分49秒
東京バレエ団 「ニューイヤー祝祭ガラ」 モーリス・ベジャール振付＜ボレロ＞ 他	舞踊	19分51秒
東京バレエ団「ドン・キホーテ」	舞踊	1時間56分21秒
東京バレエ団 子どものためのバレエ「ねむれる森の美女」	舞踊	1時間26分56秒
東京バレエ団 The Tour Story (ザ・ツアー・ストーリー)	舞踊	57分

公益財団法人びわ湖芸術文化財団		
本山秀毅×びわ湖ホール声楽アンサンブル マタイ受難曲	音楽	3時間10分6秒
びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート2020-2021	音楽	2時間47分33秒
【ライブ配信】びわ湖ホール オペラへの招待 モーツァルト作曲『魔笛』1/30	音楽	2時間45分47秒
【ライブ配信】びわ湖ホール オペラへの招待 モーツァルト作曲『魔笛』1/31	音楽	2時間47分2秒

公益財団法人福井県文化振興事業団		
WEB企画「ようこそベートーヴェン／ベートーヴェン映像トラベル」	音楽	1時間14分13秒
公演来場者向け案内動画「ご来場のお客様へ（お願い）」	その他	4分23秒
動画配信事業「ベートーヴェンの室内楽～楽聖が愛した響き～」	音楽	1時間57分12秒

一般財団法人みはら文化芸術財団		
音楽のTOBIRA 天翔 新春の調べ	音楽	50分44秒
ポポロでバッハを弾く マーティン・スタンツェライト 無伴奏チェロ・リサイタル	音楽	1時間2分5秒
河村尚子ピアノ・リサイタル	音楽	21分34秒
音楽との出会いVI 篠崎史子&篠崎和子デュオ・リサイタル	音楽	30分51秒
ポポロ・ジュニアスウィング・オーケストラ PJ0 ライブ	音楽	45分52秒
やささだるマンと学ぼう 公演鑑賞マナーガイド	その他	6分15秒
ポポロ バックステージツアー オンライン探検隊	その他	20分1秒
やささだるマンと見に行こう！ポポロ冬の祭り ウィンターイルミネーション2020	その他	11分24秒

横浜みなとみらいホール		
横浜みなとみらいホール ジルヴェスターコンサート2020	音楽	2時間12分58秒
Queen's Square YOKOHAMA Christmas Tree Celebration クリスマス パイプオルガン コンサート ★パイプオルガンLucyのBest gift★	音楽	42分46秒
次世代インクルージョン・コンサート「きこえる色 みえる音」	その他	1時間19分45秒

Ⅲ. 成果

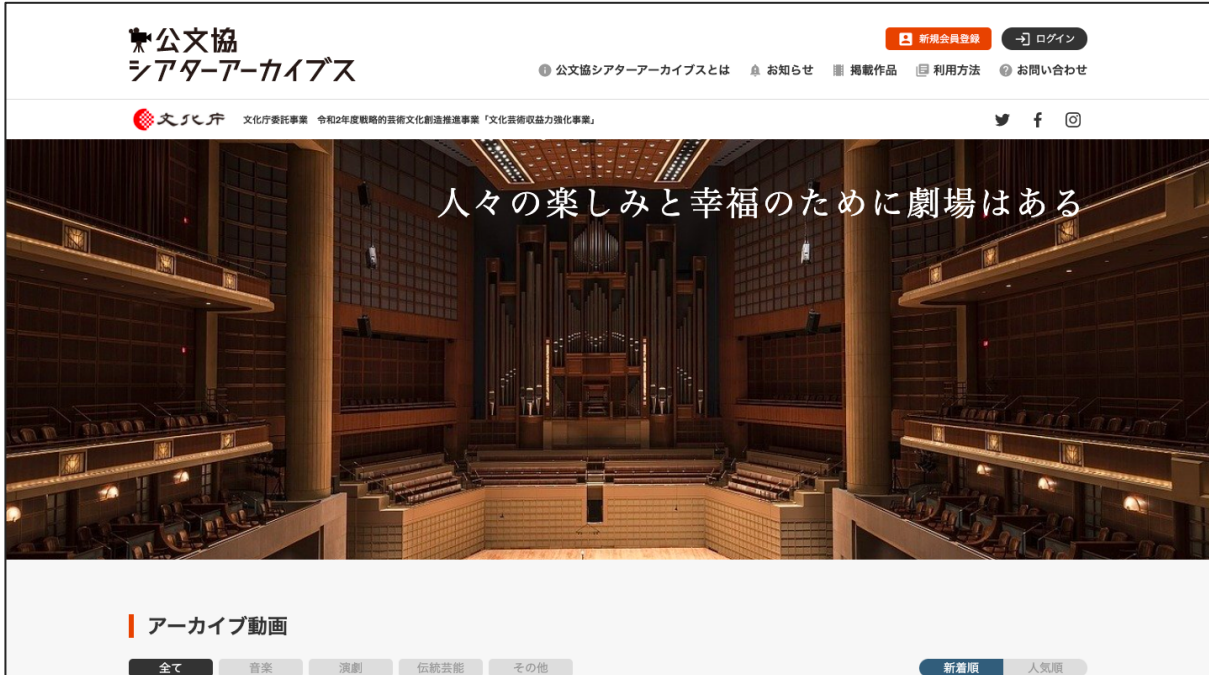
1. ポータルサイト

1) 「公文協シアターアーカイブス」

<https://zenkoubuntheatre.jp/>

(2021年3月31日まで <https://syueki4.bunka.go.jp>)

<トップページ>



2) 配信期間

2021年1月18日～2021年3月31日

3) 閲覧ページ数（ページビュー）

301,525 PV



4) アクセスユーザー数

28,903人

5) 会員登録数

3,256名

6) 本編視聴回数順位

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1. 生で聴く” のだめカンタービレ” の音楽会 | 785回 |
| 2. 東京バレエ団「ニューイヤー祝祭ガラ」<ドン・キホーテ>ほか | 375回 |
| 3. 東京バレエ団「ニューイヤー祝祭ガラ」<ボレロ>他 | 347回 |
| 4. 藤原歌劇団公演 ロッシーニの音楽と食のコンサート | 283回 |
| 5. 水木一郎&堀江美都子アニソンライブ（有料） | 151回 |

※公開期間が異なるため参考値となります。

2. 舞台芸術の公演映像配信のための権利処理マニュアル作成・公開

https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/vd_manual.pdf?02

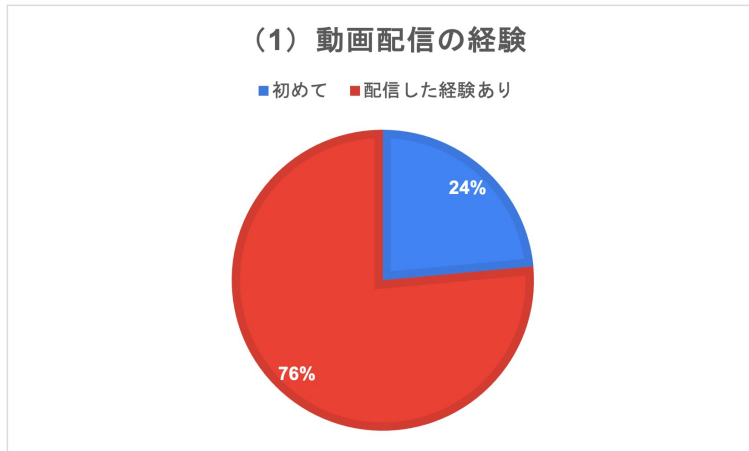
制作協力： 福井健策（骨董通り法律事務所・代表パートナー弁護士）
田島佑規（骨董通り法律事務所・弁護士）

3. 採択団体へのアンケート結果

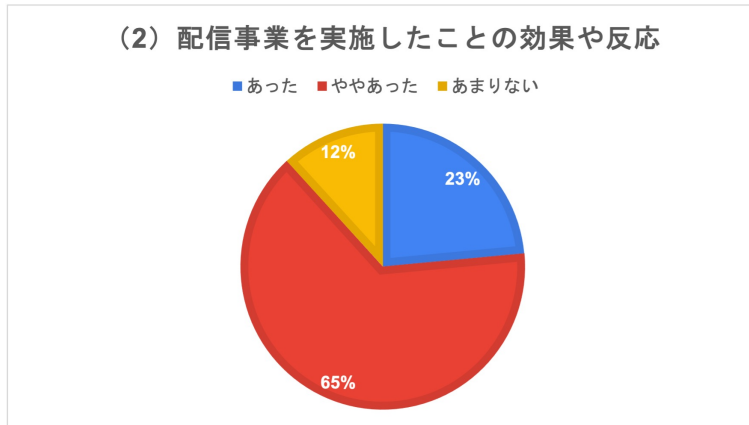
対象：公文協パイロット動画配信事業 採択団体 全19団体

1) 今回の事業に対する感想

(1) 動画配信の経験



(2) 配信事業を実施したことの効果や反応

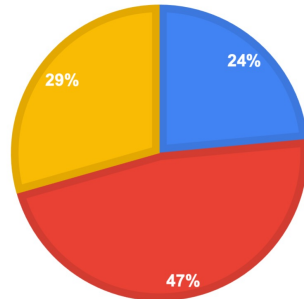


- より広く当館の事業について発信することができた。
- ライブ公演に参加できない顧客に対して、舞台芸術と接する継続的なチャンスを提供できた。
- 職員の配信や動画編集、著作権処理の知識等が向上し、次回につなげることができた。
- コロナ禍における劇場での鑑賞が不安な地域住民のみなさまにとって、動画配信が求められる状況があるため、動画配信に対して関心の高さや評価のお言葉をいただく事があった。

(3) 配信事業に期待した成果（広域発信や収益向上）は得られたか

(3) 配信事業に期待した成果（広域発信や収益向上）は得られたか

■得られた ■やや得られた ■あまり得られなかった

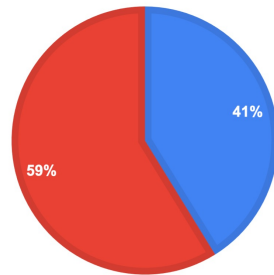


- 配信事業の実施についてノウハウを得ることができた。
- 芸術団体からのコンテンツ発信ということで、事業の一環として成果となった。
- 県民の文化芸術活動を映像配信できたことは、活動する方々の向上心が高まり、良いパフォーマンスにつながった。
- 広域発信については達成できたが、無料配信のため収益については今後、有料配信する場合の検討が必要。（著作権等の権利処理など）

(4) 公募事業に期待した成果（記録保存や収益向上）は得られたか

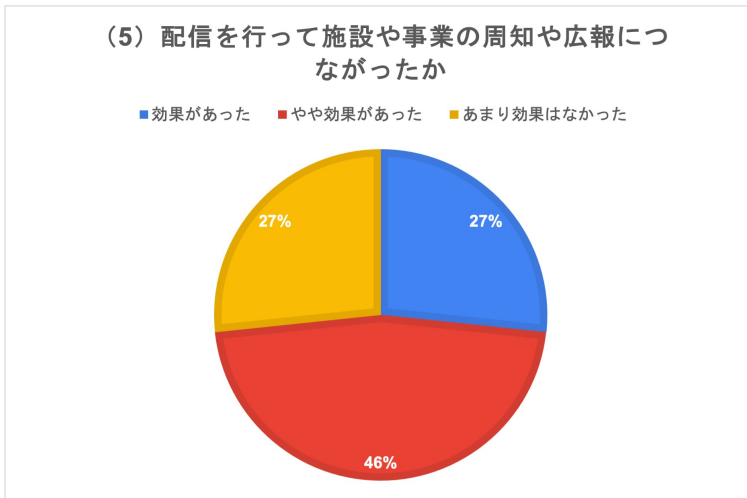
(4) 公募事業に期待した成果（記録保存や収益向上）は得られたか

■得られた ■やや得られた



- 新たなビジネスモデルとなるには、まだ未知数の部分が多いが、その可能性の第一歩にはなったと思う。
- 国外に向けた、英語字幕・ナレーションを制作することが出来た。
- 通常の公演では、公演制作の費用は予算を確保しているが、収録の経費まで確保できていなかったため、複数のカメラで撮影・編集した映像を残すことができ、良い記録となった。また、収録配信した公演は、緊急事態宣言により客席50%程度で売り止めとなり、収益が見込めなくなったため、業務請負契約を結べたことにより収益が改善された。また、通常の補助金等ではホール使用料は負担されないことが多いが、ホール使用料も経費に認められたことも大きい。
- 事業の記録保存の面では、今後ますます必要になってくると思われる。収益向上面では動画の撮影・編集技術の向上が課題となる。

(5) 配信を行って施設や事業の周知や広報につながったか



- まだまだ周知という点では、もう少し努力が必要と感じているが、当協会のYouTubeチャンネル登録数が増えているので、若干の効果は得られている。
- ライブ配信を行った6事業の総視聴回数が9,000回を超えたので、施設や事業の広報につながった。
- 当館の特徴的な事業を配信することで、魅力をたくさんの方に発信できたと思う。
- 配信プラットフォームが広報されるようなシステムがあると、各団体の事業周知・利用促進に繋がる。

2) 「公文協シアターアーカイブス」について

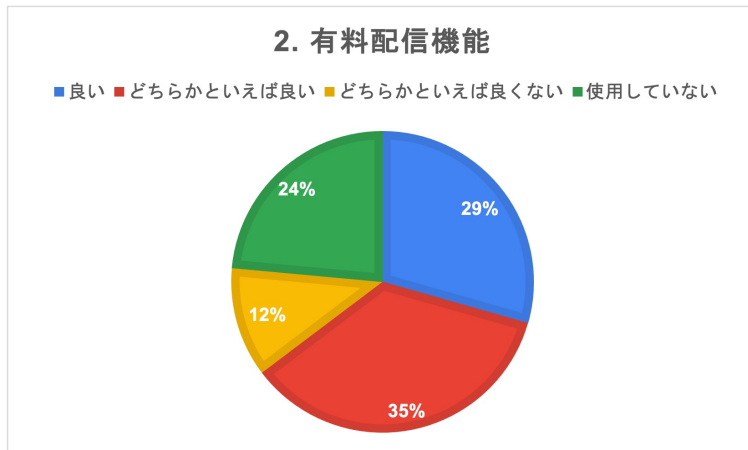
(1) 「公文協シアターアーカイブス」ポータルサイトの各要素について評価してください

1. デザイン



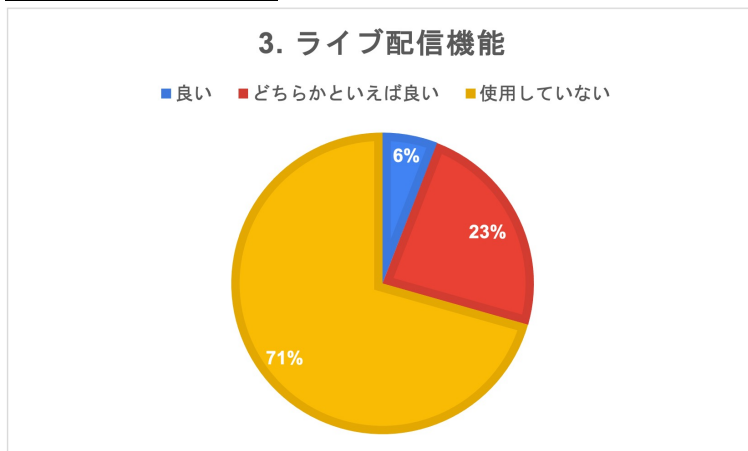
- 大きくて見やすい、シンプル。
- トップページで各動画のサムネイルが見られるので良いと思う。ただ、検索がしにくく、見たい動画にたどり着くのに時間がかかった。
- さらに、公文協シアターアーカイブスの配信ページのトップから、各団体の配信プラットフォームに繋がるようなシステムがあるとさらに良い。

2. 有料配信機能



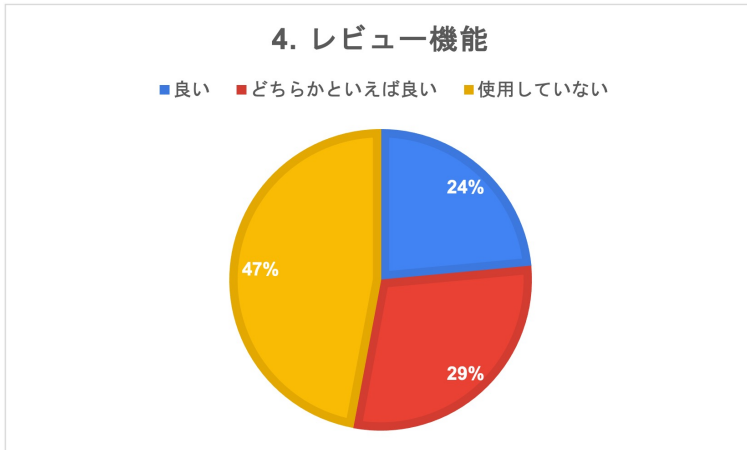
- サンプル動画の魅力が乏しい（販促を意識したものに作り込む必要があった）。
- 購入手段が、わかりやすい。
- 高価な入場料を徴収する鑑賞型事業であれば採算が見込めるが、HPのキャッチにもあるとおり「営みを記録し、将来に伝える」企画であれば、無料にして誰でも気軽に視聴できる環境が良い。

3. ライブ配信機能



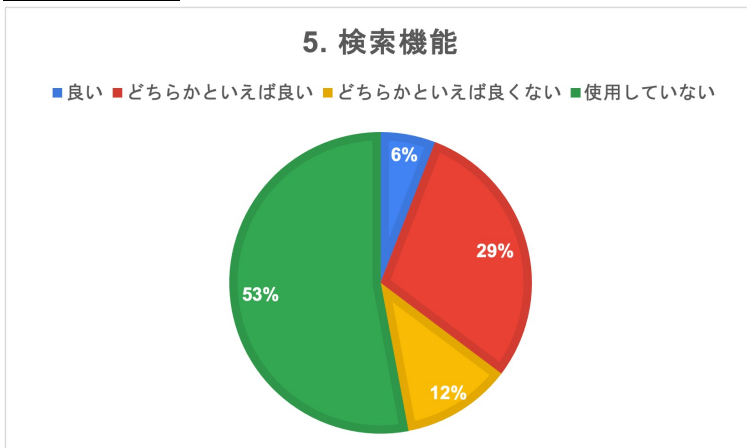
- タイミングとコストが合わなかった。
- 個人でライブ配信するには労力を必要とするが、充実した機能が用意されているのはよい。

4. レビュー機能



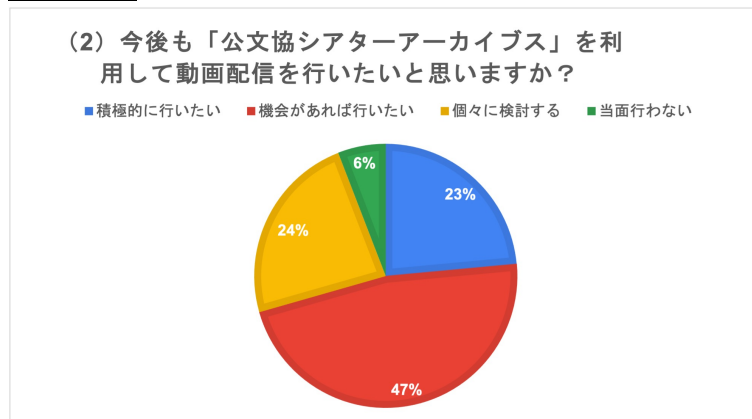
- レビュー機能があることにより、理解を深めるためにも情報を取り入れたり交換できることが素晴らしい。
- マイページで過去の閲覧履歴が見られたり、サンプルを見ることができる機能などは、鑑賞者としてはもう一度見たい時にすぐにアクセスできたり、事業の中身を視聴できるので良い機能であると感じた。

5. 検索機能



- 検索機能を見つけられなかった。検索方法がわかりにくい。
- ボタン一つで検索できるのが良いと思いますが、少し前になかった「演劇」が増えたように来るかカテゴリが追加できる良さそうに思います（「古典芸能」、「劇場・音楽堂紹介」 など）。

(2) 今後も「公文協シアターアーカイブス」を利用して動画配信を行いたいと思いますか？



- 収益強化の手段として今後の有料配信を重要視している。より一般化してほしい。
- 今年のように費用を負担いただけるのであれば、既存の事業と紐づけて計画出来ると思う。
- 劇場・音楽堂等の特性を生かし、専門性をもった事業の配信ができる可能性があるため、今回のような事業があるならば積極的に利用したい。
- 劇場からの動画配信として、今後はいくつかの配信媒体を組み合わせしていく事になると思うが、とりわけ文化芸術・舞台芸術に特化したプラットフォームである「公文協シアターアーカイブス」は、劇場・音楽堂等にとって配信元の中心に据えて活用していく事で、発信力の向上につながるものと期待されるため。

(3) 今後、「公文協シアターアーカイブス」を利用して動画配信を行うことで想定される利点や活用方法はどのようなものがありますか？

- 動画にアクセスした人々の属性をデータ化し、分析することによって、顧客開拓やマーケティングに活かせるように思う。
- 劇場・音楽堂等の特性を生かし、専門性をもった事業の配信ができるため、質の高い動画の配信が見込める。
- 大規模なコンテンツが広く発信されることと並行して、既存のシステムや市場では隠れがちで、あるいは小さい規模でしかできなかった活動が発見され、広く発信される機会として活用されることを期待する。
- 条件次第であるが、劇場・音楽堂等にとって有料配信する場として気軽に安心して配信できる場となりそうである。また、劇場オリジナルの創造事業等のPRの場所になる事や、各地の取組みに気軽にアクセスできる機会などを通して、離れた劇場・音楽堂等同士の新たなネットワーク構築や、連携強化などにも貢献していく事が期待される。
- 複数館連携の事業などができれば面白いと思う。

(4) 「公文協シアターアーカイブス」を利用するにあたって改善点や要望があればお書きください。

- 新しい映像が出てくると、過去の映像はスクロールで探す必要があるため、とても大変。もう少しレイアウトを検討して、過去の映像も探しやすい方法を模索してほしい。
- 配信プラットフォームが広報されるようなシステム。
- 世界発信に向けて英語のサイトを整えてほしい。
- カテゴリの追加。
- 有料配信に無料招待できる機能の付加。
- 配信動画の内容をもう少し細かく設定する事で視聴者の好みに合った事業を自動的に紹介する機能。
- 動画を配信する劇場・音楽堂・実演団体など、作品だけでなく配信する側のカテゴリページ。（簡単な劇場紹介、問い合わせ先なども入るとベター）

3) 今後の動画配信の活用や課題

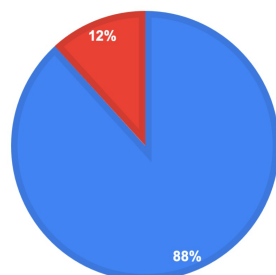
(1) 劇場での公演や取組をデジタルアーカイブ化し将来に伝えることについてどのように思いますか？

- 生の舞台芸術にふれる取組みを大切にしながらも、これからの劇場・音楽堂の取組を後世に伝えるための手法として、デジタルアーカイブ化は非常に重要、有効。
- 自館でも公演内容を記録しているがそれらを活用する術を持っていないので、一括してアーカイブ化していただけるのはありがたい。
- 意義があるが、バレエ分野では著作権の関係が複雑で、権利を取得することが複雑だったり、権利料が高額だったりする問題がある。一方、興味をもった潜在的な顧客に、検索した時に豊かなコンテンツがあることは重要だと思う。
- 単独では難しいので、素晴らしい取組。財産になる。
- 配信に耐える様な質の収録のコストは高いので、そのコストに見合う集客力のある作品に限定されてしまう懸念がある。

(2) 各事業者で著作権処理を行うにあたってのご意見をお聞かせください。公文協からの「著作権処理マニュアル」は活用しましたか？

(2) 各事業者で著作権処理を行うにあたってのご意見をお聞かせください。公文協からの「著作権処理マニュアル」は活用しましたか？

■活用した ■活用しなかった



- 活用したが、制作した事業が県内の団体がほとんどだったため、口頭での処理で済んだ。
- 著作権の処理が最も煩雑で難しいため、活用した。当館はすでに出演者等は契約書内に権利関係の条項を取り入れておりましたが、許諾書例は大変参考になった。
- 疑問点がクリアになった。
- マニュアルとしてしっかりまとめられた内容であり、動画配信のための著作権処理の最終確認において活用した。また、今後も活用していきたい。

(3) 著作権処理にあたって困った点はどこですか？

- レンタル楽譜の2次使用について、規程の出来ていないところが多く、利用許可判断までに時間を要した。
- 出演者の一部にアーカイブとして配信することに抵抗のある方がおられ、その調整がやや困難であった。
- 過去映像の編集において、どこまで権利が発生するか、権利者を特定するのが難しい。
- 外国曲の使用にあたって、サブ出版社へ許諾依頼申請を出し、許諾が得られるまでかなりの時間を要した上に、許諾料はJASRACへの支払いとなり、許諾申請から支払いまで相当な時間がかかる点。
- 楽譜の権利が複雑だった。

(4) 動画配信を実施する場合にあたって課題だと思うことはありますか？

- 公演に配信が伴う場合の演奏者との契約や、有料配信と無料配信の差別化を図ることの必要性。
- 映像の収録・配信にかかる経費と配信による収益のバランスが、まだまだ取れていないこと。
- 権利の取得と権利料の調整、外国曲の著作権処理。
- 施設の通信環境整備。
- 事業制作と映像確認を同時に行うので、映像担当の人員が必要。
- 質の良い収録はコストもかかるので、集客が見込めるもののみになるだろうということが課題だと思う。
- 権利処理関係については、今後も引き続き情報収集に努め、判断に迷う際の相談先を検討していく事なども課題であるにとらえている。

IV. 有識者会議委員より

職名	氏名	所属等
委員	太下 義之	同志社大学 教授 (公文協アドバイザー)
委員	木全 義男	アーツカウンシル東京シニア・プログラムオフィサー 彩の国さいたま芸術劇場 前館長 (公文協アドバイザー)
委員	国重 静司	女子美術大学 非常勤講師 クリエイティブ・メディアアーキテクト (公文協コーディネーター)
委員	田中 謙次	公益財団法人千葉県文化振興財団 常務理事
委員	渡辺 日佐夫	元 東京都市大学 教授 (公文協コーディネーター)

太下 義之 委員

このアーカイブスは、今後の公文協の中核的事業に位置付けて発展させていくべきだと考える。ただし、4月からの新年度において、ランニング・コストが高額であり、持続可能性が危ういとも感じる。

木全 義男 委員

公益性の観点からは、劇場に眠る過去の貴重な映像資産をアーカイブ化するような音頭取りをこのシアターアーカイブスを通して行えると良いと思う。50年前の映像記録もどんどん消失してゆく。新たな枠組みで助成金をとれるのではないか。企画推進の先端組織を公文協の中に設置しても良いのでは。

国重 静司 委員

舞台芸術および係る人財育成に資する、極めて有益なサイト内コンテンツが短期間に集積。今後は、これを「ロングテール」の視座で、さらに深化・進化させ、ニッチ／リッチ等、価値あるコンテンツを多様なユーザーが“持続的に”利活用できる本サイトの改革・改善が極めて重要。

今回の実績・成果をさらに発展する取り組みとして、全国に点在し、水面下にあり公開されていない、これまでの歴史的な舞台芸術を掘り起こす、新たな調査・検討する体制を公文協の新たな公的事業として、立ち上げることを提案したい。

こうした新たな成果も、今回のポータルサイトにおいて、深化・進化させ、徹底したユーザーの視座にたった持続的なサービスを公文協のリーダーシップのもと展開していくことが強く求められる。

そのためには、運用コストを極力低く抑えるシステムを公的な資源を活用して整備し、それを広くあまねく公開することの重要性を改めて訴求したい。

田中 謙次 委員

・芸術性、地域性など多様な公演、アートマネジメントに係る動画に至るまで、これまで一定の対象にしか対応できなかった素材を広く周知することができる仕組みができたことは有意義である。

・公益法人としてサイトの有効活用について、また、経費負担の軽減も広く議論し、継続に向けた体制作りにも努めてほしい。

渡辺 日佐夫 委員

・事業内容は、①アーカイブス機能と②有料動画配信機能の2つがある。

・①の効果は、長期的なもので、潜在的な価値は大きい。価値が実現するには、長期間の事業継続が不可欠。収益性は低く、財源確保は外部依存せざるを得ないと考える。

・②について、機能は完成したが、成否はコンテンツ、宣伝力次第。現状では、②で採算を確保することは困難で、①の付加的な位置づけに留まると考える。

サイト作成管理・web広報	株式会社メディアンスフリー
事務局補助	合同会社syuz'gen
著作権協力	骨董通り法律事務所
企画・統括事務局	公益社団法人全国公立文化施設協会



文化庁
令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業
「文化芸術収益力強化事業」

劇場・音楽堂等コンテンツ配信ポータルサイト
「公文協シアターアーカイブス」
パイロット公演動画配信事業
(略称：公文協パイロット動画配信事業)
に関する公募事業

公募要項

令和2年10月23日版

公募開始： 令和2年10月23日（金）
エントリー（参加意思表示）期限： 令和2年10月30日（金）18時
応募書類提出期限： 令和2年11月9日（月）18時

■お問合せ先及び提出先

公益社団法人全国公立文化施設協会「文化芸術収益力強化事業」公募事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18

URL： <https://www.zenkoubun.jp/>

Eメール： koubo@zenkoubun.jp

目次

目次	1
本公募事業で使われる用語の定義	3
I. 事業概要	5
1. 事業名	5
2. 趣旨	5
3. 主な取組	5
動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設・運用	5
パイロット公演の公募・選定・実施	5
1) 動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設・運用	6
2) パイロット公演の公募・選定・実施	6
II. 公募対象事業	7
1. 対象事業者	7
2. 対象分野	7
3. 事業期間、事業規模、採択予定件数	7
4. 対象事業	8
(1) 対象となる動画コンテンツ	8
(2) 1団体あたりの応募可能数	8
(3) 経費負担	8
(4) 有料配信	9
(5) ライブ配信	9
(6) 実施における留意点	9
5. 納品	9
6. 事務局によるサポートオプション（希望する団体のみ）	10
III. 応募手続	11
1. エントリー（参加意思表示）方法	11
2. 応募書類提出	11
3. 誓約書について	11
4. 提出方法	12
5. 応募期限	12
6. 公募期間中の質問・相談等	12
7. その他	12
IV. 審査	13
1. 審査方法	13
2. 評価方法	13
3. 採択案件の決定及び応募内容等の変更	13
決定の方法	13
応募内容等の変更	13
4. 評価項目	13

事業内容に関する評価	13
事業の実施体制に関する評価	14
5. 評価基準	14
6. 選定結果の通知	14
VI. 事業の実施	15
1. 公募から事業完了までのスケジュール（予定）	15
2. エントリーから対象経費の支払いまでの流れ	16
3. 契約締結に関する取り決め	17
契約額の決定方法について	17
VII. 経費	18
1. 企画提案書に計上できる経費	18
2. 対象経費の留意事項	19
3. 対象経費の精算及び支払いについて	19
「文化芸術収益力強化事業」とは	19

本公募事業で使われる用語の定義

本事業	文化庁令和2年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」
本公募事業	劇場・音楽堂等コンテンツ配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」パイロット公演動画配信事業（略称：公文協パイロット動画配信事業）
公文協	公益社団法人 全国公立文化施設協会の略称
応募者	この公募に応募した団体のこと
公募事業者（採択者）	採択され、事業を実施する団体のこと
事務局	公益社団法人全国公立文化施設協会 「文化芸術収益力強化事業」公募事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 URL：https://www.zenkoubun.jp/ Eメール：koubo@zenkoubun.jp
公文協シアターアーカイブス	公文協が新たに開設する劇場・音楽堂等の動画配信ポータルサイトのこと
対象経費	採択された事業を実施するための業務のうち支払対象となる経費で、業務開始から業務完了までに発生し支払をした経費のみが支払対象です。
応募・申請	本公募事業に申し込むこと
エントリー（参加意思表示）	参加意思を所定の方法によりエントリー（申込み）すること ※この申込みをしないと、本事業への応募・申請ができません。
企画提案書	様式1～3の応募書類のこと（団体概要、事業計画書、経費内訳書）
応募書類	公募要項Ⅲの2.応募（9頁）に記載の書類一式
ライブ配信	動画コンテンツを「公文協シアターアーカイブス」等で生配信すること
収録配信	収録済みの動画コンテンツを「公文協シアターアーカイブス」で配信すること
決算資料	直近1期分の財務諸表

誓約書	事務局が定めた形式の誓約書（様式1内）
審査・選定	有識者会議による応募内容の審査に基づき、採択の可否を決定すること
有識者会議	公募事業の審査のほか、事業全体の検証を行うために公募事務局が委嘱した有識者で構成される外部委員会
業務計画書	業務開始から完了までの計画（スケジュール）
契約締結	採択された公募事業者との間で、業務実施に関する契約が締結されること
業務開始	公募事業者が業務を開始すること ※この時点から発生する経費が支払対象です
業務完了	計画どおりに業務を終了し、経費の支払をすべて終えること

I. 事業概要

1. 事業名

文化庁委託事業「文化芸術収益力強化事業」

劇場・音楽堂等コンテンツ配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」パイロット公演動画配信事業（略称：公文協パイロット動画配信事業）

2. 趣旨

公益社団法人 全国公立文化施設協会（以下、公文協）が文化庁収益力強化事業の委託を受けて、**公立の劇場・ホールにおいて実施される**舞台芸術公演等を動画配信及び記録保存するために**新たに開設するポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」を通じ**配信を希望する**劇場及び文化芸術団体**を公募し、**選定した公演等の動画配信を実施**することによって、コロナ禍で鑑賞機会が減少している舞台芸術の振興と収益力強化に寄与することを目的とします。

3. 主な取組

1) 動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設・運用

全国の劇場・音楽堂等や芸術団体と連携し、主に公立の劇場・音楽堂等において、制作または上演される（上演済含む）多様なジャンルの公演等のライブビューイングや収録公演を配信するポータルサイトを開設します。主に公立の劇場・音楽堂等で上演される舞台芸術作品や関連活動を保存・継承し、将来へ伝えるためのデジタルアーカイブの有用性や効能を検証し、将来への検討に備えます。

「公文協シアターアーカイブス」でできること

- ・舞台芸術公演等の収録済み映像の配信（有料／無料）
- ・舞台芸術公演等のライブ配信（有料／無料）
- ・教育用独自プログラムやバックステージツアー等の配信（有料／無料）
- ・公立の劇場・音楽堂等で実施される舞台芸術の公演や関連する取組のアーカイブ化

2) パイロット公演の公募・選定・実施

「公文協シアターアーカイブス」を活用し、主催公演の動画配信を希望する劇場・音楽堂や芸術団体を公募し、舞台芸術の各分野の優れた公演や取り組みを選定し、パイロット的

に同時配信または収録配信を実施します。

上記2)のパイロット公演の配信にあたり、「公文協シアターアーカイブス」を通じ動画配信を希望する公立の劇場等及び文化芸術団体を募集します。

当事業についての業務分担

	公文協	公募事業者
1) 動画配信ポータルサイト「公文協シアターアーカイブス」の開設・運用	<p>「公文協シアターアーカイブス」の開設と運用に必要な機能の搭載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画配信機能 ・有料配信・課金機能 ・既収録作品の収集・保存 ・一般ユーザーへの周知・広報・宣伝活動 	
2) パイロット公演の公募・選定・実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「公文協シアターアーカイブス」での公開・配信 ・公募事業団体への配信動画制作に係る対象経費の支払い業務 ・公募事業者への動画制作等に関する支援（任意） ・「公文協シアターアーカイブス」での配信に係る広報・宣伝業務 ・配信結果に関する情報収集・調査・効果検証 ・その他、円滑な運営に必要な業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・配信動画の企画制作 ・配信動画の収録、編集 ・配信動画に係る権利理業務 ・配信動画の納品 ・配信動画のプロモーション協力 ・業務にかかる経費の経理処理 ・実施報告書の作成と提出 ・その他、円滑な運営に必要な業務

Ⅱ. 公募対象事業

1. 対象事業者

- 1) 期間内に自ら実施又は既収録の公演等の配信を希望する公立の劇場・音楽堂等を運営する団体
- 2) 原則として公立の劇場・音楽堂等を会場に実施又は既収録の公演等の配信を希望する文化・芸術団体

また、次の各号に掲げる要件を全て満たしていること

- 1) 定款、寄附行為又はこれらに類する規約等を有すること
- 2) 法人等の意思を決定し、執行する組織が確立されていること
- 3) 自らを経理し、監査する等会計組織を有すること
- 4) 活動の本拠としての事務所を有すること
- 5) 予算決算及び会計令第 70 条の規定（暴力団、破産者等の除外規定）に該当しない者であること

2. 対象分野

音楽、演劇、舞踊、伝統芸能、大衆芸能、その他（上記分野に区分不能の公演等）の公演及びその他の取組

3. 事業期間、事業規模、採択予定件数

事業期間：令和 2 年 10 月 19 日（月）～令和 3 年 3 月 31 日（水）

事業規模：210,000,000円（見込）

採択予定件数：10団体程度

※予算の範囲内で10団体程度を採択。審査により採択件数は変動する可能性があります。

※採択件数は現時点の予定であり増減する場合があります。

※最終的な採択件数は有識者会議の意見を聴取し事務局が決定します。

※予定する採択件数に満たない等の事由により追加で募集を行う場合があります。

4. 対象事業

(1) 対象となる動画コンテンツ

A【必須】

- a. 期間内に新たに実施する上演の収録動画およびライブ配信

B【任意】

- b. 過去に収録した公演等の動画
 c. 舞台裏ツアー、施設紹介動画、演者との交流などの体験コンテンツ（VRの活用を含む）
 d. 教育用独自プログラム動画
 e. 子供、高齢者、障害者対象の取組動画
 f. コロナ感染対策告知等動画
 g. その他取組動画

(2) 1団体あたりの応募可能数

対象となる動画コンテンツ	件数	応募動画総数	有料配信
A【必須】 期間内に新たに実施する上演・収録・配信	1件以上10件以内	A + B = 2件以上10件以内	配信する公演等のうち、最低1つは有料配信として提案することが望ましい。視聴料は応募者で設定してください。
B【任意】 既存収録動画および上演以外の動画コンテンツ	0件以上9件以内		

(3) 経費負担

- 1団体あたり2,100万円（税込）を上限に対象経費を負担

(4) 有料配信

有料配信・無料配信は応募者で選択可能
(有料配信を1件以上提案することが望ましい)

(5) ライブ配信

- ・ライブ配信、収録配信は応募者で選択可能。
ただし「公文協シアターアーカイブス」にてライブ配信の希望がある場合は別途相談の上、最終決定します。
- ・今回の配信にあたっての著作権等権利関係は応募者で処理してください。なお著作権は各関係者に残り、権利者が自らの作品を別途利用することは自由とします。
- ・公募により配信した全動画は原則として「公文協シアターアーカイブス」へ保存に同意いただきます。

(6) 実施における留意点

公演の開催・収録に際しては「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、十分な感染症対策を実施し、感染拡大防止に留意してください。

5. 納品

配信する動画は、以下の入稿規定に沿って納品してください。

納品形態は、①メディア納品、②ファイル転送サービス納品の2通りがあります。

- ① メディア納品：DVD、BD、USBメモリー、SDカードに動画データを保存して事務局までお送りください。

※ハードディスクでの納品は避けてください。

※お送りいただいた作品素材は、ご返却できませんのであらかじめご了承ください。

- ② ファイル転送サービス納品：公募事務局のEメールへファイル転送サービスのURLとパスワードをお送りください。

※ダウンロードデータに不備がある場合は、メディア納品をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、1本の秒数が長い場合は、ファイルを分けてお送りください。推奨データ形式：MP4

6. 事務局によるサポートオプション（希望する団体のみ）

初めての配信動画の制作やライブ配信に取り組む団体でも、事業の実施が可能となるよう、収録業者の紹介や派遣、情報提供等のサポートを行います。その場合の収録費用はあらかじめ対象経費に計上してください。

※別紙「サポートオプション概要」をご確認ください。

- ① 撮影：ホールサイズや機材数を確認の上、ご相談させていただきます。
- ② 光回線手配：ライブ配信する際、ライブ配信用の専用光回線を手配いたします。
（*状況によってはご希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。）
- ③ 既存データの編集：過去に製作した作品の修正や未編集素材の編集作業をいたします。費用は、素材数や完成尺を確認の上、ご相談させていただきます。
- ④ 納品用データ作成：編集済みの動画のデータ変換いたします。
- ⑤ その他、収録・編集・配信に関わる事全般

Ⅲ. 応募手続

1. エントリー（参加意思表示）方法

- 1) 本公募事業に参加を希望する者は下記オンラインフォームよりエントリーしてください。自動返信が届かない場合には問い合わせ先メールアドレスにお問い合わせください。
- 2) エントリー期間：令和2年10月23日（金）～10月30日（金）18時
オンラインフォーム：
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/91927499683506>
- 3) 必要項目：団体名、担当者名、担当者連絡先



2. 応募書類提出

以下のURLより企画提案書フォーマットをダウンロードし、必要事項を記入のうえ、期限までに提出してください。

【公文協パイロット動画配信事業ページ URL】

<https://www.zenkoubun.jp/info/2020/koubo.html>

【ダウンロードする企画提案書】

- 様式1：団体概要
- 様式2：事業計画書（総表＋個表）
- 様式3：経費内訳書

【応募書類】

- a. 企画提案書（様式1～3）
- b. 組織概要（要覧、会社案内、定款、寄附行為、規約等）
※但し、ウェブサイトでの記載があれば提出不要
- c. 直近1期分の決算資料
- d. その他必要と思われる補足資料

3. 誓約書について

本公募事業に応募を希望する者は、企画提案書の提出時に、暴力団等に該当しない旨の別添の誓約を行うこと。（様式1内）

4. 提出方法

下記のメールアドレス宛にEメールにて送付してください。

koubo@zenkoubun.jp

※郵送・持参による提出は受け付けておりません。

※件名を [公文協パイロット動画配信事業+応募団体名] とし、必要書類をファイル添付の上締め切りまでに送信してください。

※受信から 2 営業日以内に事務局から受領のメールを送信いたします。事務局から送られる「応募書類受領」のメールをもって提出完了となりますので、返信メールを必ず確認してください。

5. 応募期限

応募期限は、以下のとおりです。応募期限までに事務局が受領したものを有効として取り扱います。

【応募期限：令和2年11月9日（月）18時】

6. 公募期間中の質問・相談等

公募手続きに関する質問は、Eメールで対応します。

受付期間及びお問合せ先は、以下のとおりです。

【受付期間】 令和2年10月23日（金）～令和2年11月9日（月）

【お問合せ先】 公文協「文化芸術収益力強化事業」公募事務局 koubo@zenkoubun.jp

※応募事業者全体に関わる質問はFAQとして公募ウェブサイトに掲載します。

※当該者のみが有利となるような質問等については回答できません。

7. その他

提出された書類、データ一式は、原則として返却しません。

IV. 審査

1. 審査方法

- 1) 公募事業応募の審査は、事務局が設置する「有識者会議」による書類選考です。なお、審査期間中に応募内容について追加資料を求める場合があります。
- 2) 有識者会議の委員は、外部有識者等5名以内によるものとし、2.の評価方法に基づき、提出された応募内容について審査します。
- 3) 選考の期間は、令和2年11月12日（木）～11月下旬（予定）です。

2. 評価方法

応募内容の評価及び点数化（採点）評価は、提案ごとにそれぞれ「絶対評価」で行います。各審査委員は4.の評価項目について、5.の評価基準に基づき点数化（採点）します。応募内容の評価点で有識者会議の委員それぞれの採点の合計を当該応募内容の評価点とします。

3. 採択案件の決定及び応募内容等の変更

1) 決定の方法

原則として得点の高い者から順に採択するものとします。
採択件数は公募開始時点の予定件数であり、増減する場合があります。

2) 応募内容等の変更

応募内容等については、各委員の意見を適宜応募者に伝え、改善を依頼することがあります。

4. 評価項目

1) 事業内容に関する評価

- ①趣旨の整合性、②事業の具体性・適正性・効率性、③事業の質と量の要求水準適合、④経費妥当性

- ・企画提案書に記載された事業の趣旨・目的が、当公募事業の公募要項の目的に沿ったものであること。
- ・公募事業の実施の方法、内容等が具体性・適正性・効率性に優れていること。
- ・企画提案された取組が質的量的に公募事業の要求水準を満たし、視聴者の関心を喚起し、配信による効果が期待できること。

- ・提案にあたり、選択肢の吟味が行われていること（提案する実施手段・手法が他の手段・手法に比べ優位である根拠が示されていること）。
- ・提案内容に対して、妥当な経費が示されていること。

2) 事業の実施体制に関する評価

⑤実施体制、⑥これまでの実績等

- ・事業実施に必要な人員・組織体制が整っていること。
- ・業務管理を適切に遂行できる、または遂行した実施体制を有していること。
- ・事業実務に精通しているとともに、事業を適切に遂行するための技術力及びノウハウを有していること。
- ・事業を効果的に遂行するために必要な実績等を有していること。
- ・財務状況の評価により経営基盤が確立していること。

5. 評価基準

4. 評価項目の「1) 事業内容に関する評価」及び「2) 事業の実施体制に関する評価」に基づく詳細項目を6つ設定し、以下の5段階評価により採点します。

大変優れている＝5点 優れている＝4点 普通＝3点 やや劣っている＝2点 劣っている＝1点
最高評価を30点満点とします。

6. 選定結果の通知

選定終了後、速やかにすべての応募者に選定結果を通知します。また、採択を内定した団体に対して、事業内容等のヒアリングを行うことがあります。

VI. 事業の実施

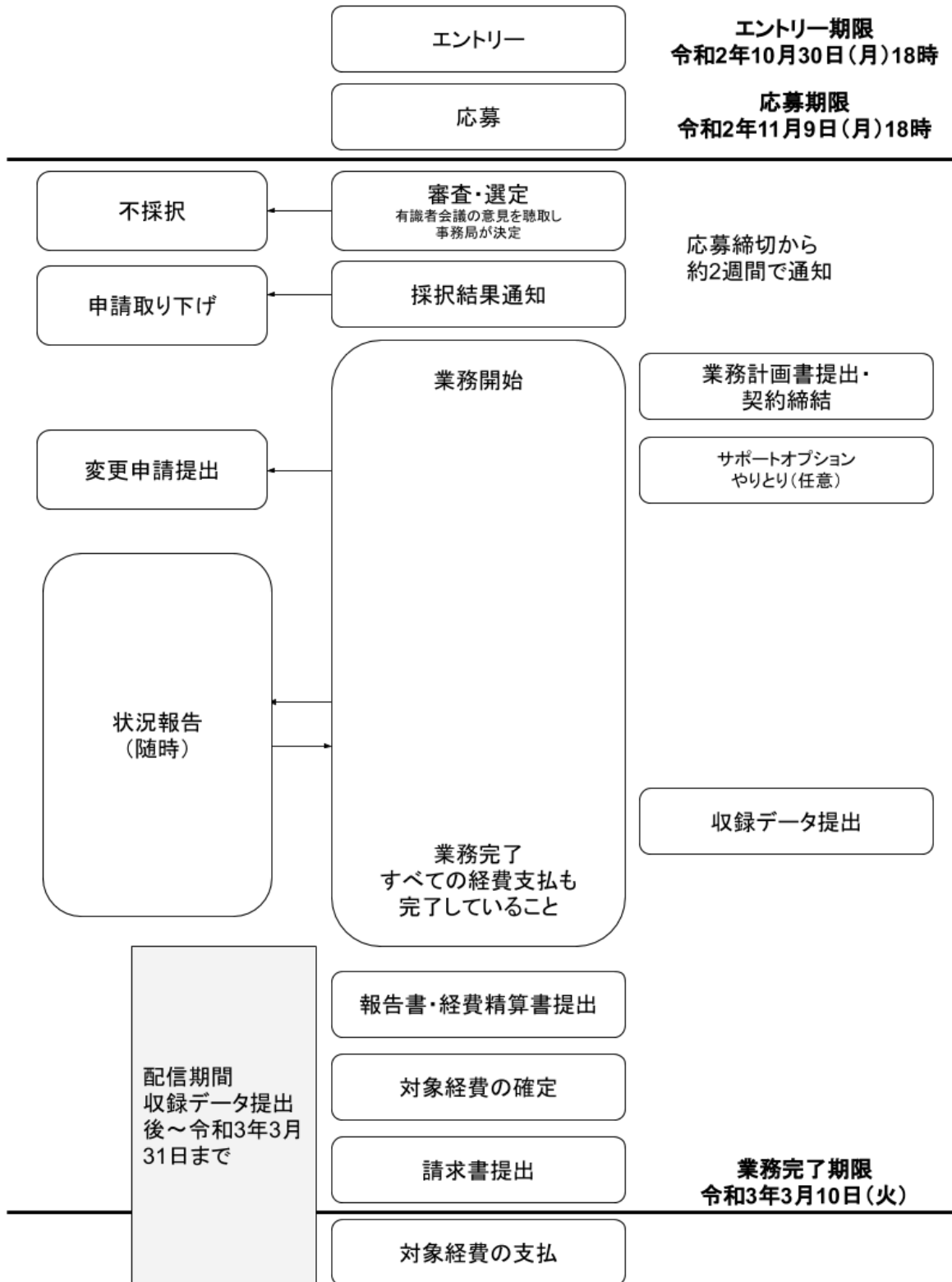
1. 公募から事業完了までのスケジュール（予定）

- | | |
|--------------------|---|
| 1) 公募開始 | 令和2年10月23日（金） |
| 2) エントリー期限 | 令和2年10月30日（金）18時 |
| 3) 応募期限 | 令和2年11月9日（月）18時 |
| 4) 審査・選定 | 令和2年11月12日（木）～11月下旬 |
| 5) 業務計画書提出および契約締結 | 審査結果通知後すみやかに |
| 6) 業務開始 | 令和2年12月1日（火）から |
| 7) 公演実施及び収録データ提出期間 | 令和2年12月～2月末 |
| 8) 配信期間 | 令和3年1月17日（予定）～令和3年3月末
※事業の検証期間は3月10日まで |
| 9) 報告書および経費請求書提出 | 令和3年3月10日まで |
| 10) 支払 | |

契約期間

契約締結日から業務が完了した日、又は令和3年3月31日のいずれか早い日まで

2. エントリーから対象経費の支払いまでの流れ



3. 契約締結に関する取り決め

1) 契約額の決定方法について

採択決定の後、採択者と契約額及び契約の条件等について調整を行います。契約額については企画提案書と参考見積価格等を精査し、経費として認めているもの以外の経費、業務について十分留意するとともに、採択後は迅速に契約締結を進めます。

<留意点>

- a. 契約締結以前に公募事業者（採択者）が要した経費、履行に必要なではない経費、過大に見積もられた経費などは負担しません。したがって契約額は公募事業者（採択者）が提示する参考見積価格とは必ずしも一致しないことがあります。
- b. 契約額及び契約の条件等について双方の合意が得られない場合には採択決定を取り消すことがあります。
- c. 事業実施に当たっては、契約書及び企画提案書等を遵守すること。ただし、企画時の内容は、採択後実施段階で調整することがあります。
- d. 審査終了後ただちに採択者と契約に向けた手続きに入ります。採択後は事業開始までに契約手続を終えられるよう、必要書類の提出等、速やかに対応してください。

Ⅶ. 経費

1. 企画提案書に計上できる経費

本事業で、事務局が支払い対象とする経費は、事業期間内（令和2年12月1日～2月末日）に収録する公演等の実施及び収録に要する経費のうち以下のとおりです。

対象経費	内容
公募事業全体に関わる企画制作費	諸謝金、賃金、消耗品費、会議費、通信運搬費、雑役務費 など
個別の公演等の実施及び収録に要する経費	作品借料、美術・映像 作品制作費、出演費、音楽費、文芸費、会場費、舞台費、設営費、運搬費、諸謝金、賃金、旅費、借損料、消耗品費、会議費、通信運搬費、記録費、雑役務費、保険料 など
権利処理に係る費用	配信にあたり必要な権利処理にかかる経費

※採択団体から支出される経費のみとし、共催者等が支出する経費は計上できません。

※上記以外の費目が発生する場合は、事前にご相談ください。

以下の経費は、企画提案書に記入できない経費です。

<ul style="list-style-type: none"> ○国、都道府県、市町村等により別途、同一活動の経費に対して補助金、委託費等が支給されている経費 ※他の補助金や委託費等を活用して事業を実施している場合、本事業と経費の重複がないことを明らかにする必要があります。 ○事務所維持費および経常的な経費（電話代・インターネット通信費・光熱水料等） ○印紙代 ○日当 ○備品（楽器等を含む）購入費の購入や施設整備等、本事業終了後に財産となるものの購入・整備等にかかる費用 ○交際費・接待費・娯楽費 ○予備費 ○レセプション・パーティー、打ち上げに係る経費 ○飲食に係る経費（会議に伴う飲料は可） ○賞金・副賞・記念品等 ○振込手数料 ○キャンセル費用 ○事業の目的と照らして相応しくないもの、本事業と無関係と思われる経費
--

○その他、公的な資金の使途として社会通念上不適切と認められる経費

2. 対象経費の留意事項

1) 業務期間前に、すでに収録済みの公演等	<ul style="list-style-type: none"> ・公演実施にかかった経費は対象外。 ・収録した映像の編集、加工、権利処理に係る費用等のうち、業務期間内に発生する費用のみを対象経費とできる。
2) 業務期間前から進行し、すでに経費が発生している企画のうち、業務期間内に本番および収録を実施する公演等	<ul style="list-style-type: none"> ・収録する公演等に必要な費用及び映像の編集、加工、権利処理に係る費用等のうち、業務期間内に発生する費用のみを対象経費とできる。
3) 業務期間内に新たに企画実施し収録する公演等	<ul style="list-style-type: none"> ・公演等に必要な費用及び映像の編集、加工、権利処理に係る費用等を対象経費とできる。

3. 対象経費の精算及び支払いについて

事業完了後に当該契約書に定められた成果物（収録映像）と実施報告書の提出をもって業務完了とし、事務局での検査ののち、対象経費が記載された請求書を提出することで、公募事業者に契約金額を上限として対象経費を迅速に支払うものとしします。

なお、対象経費の精算の根拠となる帳票類は公募事業者において事業終了後5年間保管し、調査等の必要が生じた場合には応じていただくものとしします。

「文化芸術収益力強化事業」とは

文化庁令和二年度戦略的芸術文化創造推進事業「文化芸術収益力強化事業」は、新型コロナウイルスの感染拡大による収益機会の減少などにより経営環境が厳しさを増している中、文化芸術団体等の事業構造の抜本的改革を促し、活動の持続可能性を高めるため、各分野の特性を活かした新しい収益確保・強化策の実践を通じて、国内の新たな鑑賞者の拡充や海外需要を引き寄せることを目指すものです。

<http://www.bunka.go.jp/qa/itaku.html>